

# 今年度限りの特別キャンペーン

論文掲載料支援

## 第2弾

やります!!



## Japan Institutional Gateway

責任著者  
APC約25万円が

**無料!**

公開査読

なので

**依怙最肩  
なし!**

人文学・  
社会科学分野は

ど  
ちら  
も

**日/英  
OK!**

詳細は裏面およびWEB



# 論文投稿の新しいオプション

## 日本のオープンサイエンス出版ゲートウェイ

Japan Institutional Gateway (JIG) は、研究者向けのオープンサイエンス出版ゲートウェイです。どの研究分野でも JIGへ論文を投稿できます。投稿した論文は、オープンアクセスにて出版され、査読を通過すれば、査読付き主要国際誌に出版した時と同様に、ScopusやPub Medなどの国際文献データベースに収録されます (人文社会学の研究については、日本語でも出版可能で、英語論文と同じように主要データベースに収録されます)。

## JIGに出版する = オープンリサーチを実践する

JIGに論文を出版するということは、「論文がオープンアクセスになる」というだけではなく、著者(研究者)がオープンリサーチを実践している証明となります。投稿した論文は、査読前に一般公開され、研究データと共に公開査読 (Open Peer Review) が行われます。研究データと査読をオープンにすることで、往來の学術ジャーナルに出版するよりも、高い透明性と研究の再現性を確保します。

## JIGは学術コミュニケーションを包括的にサポート

JIGでは、原著論文 (Research Article) や総説 (Review) はもちろんのこと、Protocol, Data Note, Policy Brief, Living Systematic Reviewなど、多様な Article Type (論文種別) を出版できます。また、論文だけでなく、学会発表に用いたポスターやスライドなども出版可能で、論文同様に国際識別子 DOI (Digital Object Identifier) が付与されるため、引用可能となります。

## JIGの特徴

- 査読結果を待たずに研究成果を即オープンアクセスにて公開できる
- 研究データをオープン化し、論文のみならずデータの二次利用が可能になる
- 公開査読が行われるため、透明性を確保できる
- 人文社会学分野においては、英語論文のみならず日本語論文の出版も可能

## F1000Research

JIGは、F1000Researchというオープンサイエンスプラットフォームの出版モデルを採用し、日本のための「ゲートウェイ」として開始しました。JIGに採用されている出版モデルは、世界有数の研究資金提供団体にも推奨されています。

対象	本学所属の教員
対象論文	全分野
支援制限	1人1論文に限る
支援方法	先着順 (25本)
申込方法	COTREを参照
支援開始時期	契約締結後すぐ (9月を予定)

問い合わせ先：

研究戦略イニシアティブ推進機構研究マネジメント室JIG担当 (森本)

[jig-f1000@un.tsukuba.ac.jp](mailto:jig-f1000@un.tsukuba.ac.jp)